

登録橋梁基幹技能者講習修了証 内容書換え申請について

登録橋梁基幹技能者講習修了証の記載内容（氏名や建設業の種類追加）に変更、訂正が生じた場合は、以下の要領で、申請願います。

【 注意 】

※申込方法 A4サイズ封筒にいれ（申込書は折らない事）下記宛、送付願います。

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目6番11号（西新橋光和ビル9階）

TEL 03-3507-5225 登録橋梁基幹技能者講習 担当 宛

書換えの場合

1 氏名の変更

- ・様式-6（書換え申請書）の該当欄に記載し、申請してください。
- ・変更内容を確認するため、添付書類が必要です。
氏名の変更 ⇒戸籍抄本（1部）やむを得ない場合は運転免許証
または、健康保険証の写し（1部）

2 建設業の種類追加

- ・様式-6（追加申請書）の該当欄に記載し、申請してください。
ただし、様式-6-2（実務経験証明書）は、申請時点で所属している会社の代表者の証明を添付する（代表者の押印）必要があります。

※ 書換え（氏名変更および建設業の種類追加）については、手数料はかかりません。

(様式-6)

登録橋梁基幹技能者講習修了証 「氏名変更」・「建設業の種類追加」依頼申請書

一般社団法人 日本橋梁建設協会 殿

作成日 年 月 日

1. 修了年月日および (修了証番号) 【必須】	年 月 日 (修了証番号 第 号)
(フリガナ) 2. 申請者氏名 (変更後に捺印を忘れず) (生年月日) 【必須】	変更前： 年 月 日 変更後： 年 月 日
3. 申請者住所 (電話番号は固定電話・ 携帯電話共、記載可) 【必須】 (E-mail は必須ではない)	〒 TEL () FAX () 携帯 () 個人 (または会社) の E-mail :
4. 実務経験を有する 建設業の種類 (番号に○してください) 【必須】	現有修了証 1. 鋼構造物工事業 2. とび・土工事業 追加依頼申請建設業の種類 1. 鋼構造物工事業 2. とび・土工事業
5. 会社名 【必須】	
6. 会社所在地 【必須】	〒 TEL () FAX () 基幹技能者担当窓口の E-mail :
7. 修了証送付先 (どちらかに○してください) 【必須】	自宅 会社

注1.) 年月日は西暦にて記載願います。

注2.) 作成日及び【必須】については、必ず、記載願います。

なお、住所や勤務先(会社名)は申請時点での最新情報を記入願います。

【本紙以外の提出書類】

提出書類2: 登録橋梁基幹技能者講習修了証(本証) ⇒裏面に追加建設業の種類を追記

提出書類3: 実務経験証明書(様式-6-2) ⇒4.建設業の種類追加の際のみに必要。

返信用封筒: 『レターパックライト』1枚、お届け先欄に記載したものを1枚同封の事。

(一部折り込み可)

A4サイズの封筒(本申請書は折らないこと)に入れ、郵送する事。

建設業種類の追加依頼 実務経験証明書

鋼橋架設工事に係る建設業追加申請者の実務経験内容は、下記の通りであることを証明します。

(西暦) 年 月 日

証明者：住 所
社 名
代表者

印

追加依頼申請者の氏名		追加依頼申請者の生年月日	(西暦) 年 月 日
使用者の名称(会社名)		証明者との関係	

※現有修了証記載建設業申請以外の建設業の種類追加に対する依頼申請直近までの実務経験を記載願います。
認定講習受講申込時の工事経歴を除いた記載年数：最低10年以上(通算120ヶ月分)の記載必要。
建設業の追加種類は、(様式-6)の4.追加依頼申請建設業の種類番号と同じ数値を○で囲んで下さい。
また、上記10年以上の記載の内、最低3年以上の職長としての従事工事を記入願います。(通算36ヶ月分)
作業内容欄には雑務や事務の仕事ではないことを証明する内容で例えば「現場施工」と記入願います。

建設業の追加種類	実務経験の工事名	職長欄	作業内容	実務経験年数
1. 鋼構造物 工事業				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
2. とび・土工 工事業				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				年 月 ~ 年 月 (か月)
				合 計 : 年 か月 (うち職長経験 年 か月)

誓 約 欄

この証明事項に事実と相違がある場合には合格を取り消されても異存のないことを誓約します。

申請者氏名 _____ 印

※建設業の種類追加の場合に使用。欄が不足する場合は、コピーして記載願います。